

中央会 おかやま

連 挑 感 ～連携・挑戦で感動の先駆者たれ～

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <http://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

2020

August | Vol.706

令和2年7月豪雨災害で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

INDEX

Leader's「i」(有限会社醍醐桜)……2～3p

新型コロナウイルス感染症関係の支援施策情報等……4～5p

中央会の取組紹介と募集案内……6～7p

おかやま子育て応援宣言企業について……8p

がんばる組合の紹介……9～10p

ものづくり補助金活用事例について……11p

情報連絡員レポート……12～14p

その他お知らせ等……15p

千年生きる醍醐桜のように、
地域に愛される会社として引き継いでいきたい



代表取締役
山本 敏雄 氏



後継者
山本 英伸 氏

リーダーズ「アイ」

代表取締役

山本 敏雄氏

有限会社醍醐桜

中央会おかやま 2020年8月号

2

千年生きる醍醐桜のように、 地域に愛される会社として引き継いでいきたい

■会社概要について教えてください

息子と娘を含め、従業員5名の会社になります。約50頭のジャージー牛を飼育し、県内の牛乳・乳製品メーカーに生乳を卸しています。近年は息子が中心になり、オリジナルの乳製品を製造、卸・小売販売を行っており、生乳卸を超える売上高になっています。

■代表者に就任するまでのヒストリーを教えてください

酪農家としては、私の父の代から営んできました。私も子供の頃から家の仕事を手伝っており、おやつ代わりに牛の乳を搾って飲む様な少年だったので、酪農家を継ぐことは当然だと考えていました。

北海道の大学で酪農について専門的に学んだ後は、岡山で2年間酪農ヘルパーとして活動し、様々な酪農家に手伝いに行きました。またヘルパー時代には、チーズ等の乳製品の生産が盛んなヨーロッパ圏を視察しました。多くの学びがあったのはもちろんのこと、一緒に視察して回った日本の酪農家達と知り合うことが出来たことが大きな財産になりました。

その後、家に戻り、父と共に酪農業を営んできました。当時は酪農農業協同組合にホルスタイン牛の生乳を卸していたのですが、ヘルパー時代に出会ったジャージー牛乳の美味しさが忘れられず、どうしてもジャージー牛乳の生産がしたいと考えていました。しかし、ジャージー牛乳用の集乳車ルートが設けられている蒜山地域以外では、酪農農業協同組合にジャージー牛乳を卸すことはできませんでした。

そこで、販路は自分で開拓することを決め、2002年に酪農農業協同組合を脱退、志を同じくする真庭市の酪農

家4人とともに有限会社醍醐桜を立ち上げました。

■5人の仲間をまとめるリーダーとして どんなことを心がけてこられましたか

自分が一番汗をかいて動き、自分ができることは何でも率先して取り組むようにしました。また、全員の見解を大切にしたいと考えており、否定的な発言はせず、それぞれが挑戦したいことを尊重するようにしていました。

一方で、おいしいジャージー牛乳を届けたいというこだわりからスタートしていたので、品質は妥協しないようにしていました。また酪農農業協同組合に再加入すれば、販売量が安定しますが、一度決めたことなので、楽な道に逃げないことははっきりと決めていました。

■事業承継についてどの様に考えられていますか

息子が実家に帰ってきたときには、会社を立ち上げたときの酪農家仲間が高齢により全員退職している状況でした。酪農業は休日が取れない仕事なので、最初は不安もありましたが、息子が毎日牛の世話をしている様子を見ていくなかで、任せられるかなと考える様になりました。

息子が手掛けるオリジナル製品は自分にはないアイデアで驚かされます。より良い製品になる様に、私が今まで培ってきた酪農の知識と経験を伝え、自分にできることは何でも手助けしていきたいと考えています。

有限会社醍醐桜という会社名は、地元地域のひととともに、地域を盛り上げていく会社になれば、という想いから、地域資源として有名な醍醐桜にあやかっって名付けました。千年生きる醍醐桜の様に、地域に愛される企業として続いていけるように頑張っって欲しいと考えています。



次代を担う後継者

後継者 山本英伸氏

会社の強みを活かしながら、 地域を盛り上げる会社としていきたい

■有限会社醍醐桜で働き始めたのはいつ頃ですか

子供のころから動物が好きでしたので、専門学校卒業後、大阪でトリマーとして働いていました。2009年、26歳の時にトリマーとしての独立を考えて帰岡。実家に帰ると、父親があまりに楽しそうに働いているので、興味本位から手伝う様になり、やっていくうちにやりがいや面白さを感じ、本格的に当社で働くことを決めました。

■事業承継に向けて、心がけていることは何ですか

生乳の卸販売だけでは卸先への依存度が高くなる為、会社の新たな柱となる自社製品の製造販売を進めていきたいと考えています。自社のノウハウが少ない分野なので、実践を重ねる他に、若手経営者の横の繋がりに情報提供を仕入れる様になっています。デザイナーの紹介を受け、商品名やパッケージを一新して売上が向上した経験もあり、アンテナを外に向けながら頑張っていきたいと考えています。

■自社の強みは何だと思えますか

当社はジャージー牛を専門に育てていますが、国内で育てられている乳牛の内、ジャージー牛は全体の1%と非常に希少です。そのミルクは、乳脂肪分やタンパク質、無脂乳固形分の割合が高く、濃厚・コクがある製品を作ることが可能です。また当社の牛は生まれた時から自家牧場で飼育しています。環境変化等の牛のストレスが少ないこともあり、品質・味には特に自信があります。

さらに、酪農から加工販売を一貫して行っている為、製品に合わせた生育方法の調整が行いやすい体制です。商談会にも、酪農家であり製造者である私が参加するので、生産者の顔が見える製品として信頼を得やすいと実感しています。

■どんな製品を企画されましたか

当社の牛乳を活かせる製品として、最初に取り組んだものがジエラートです。製造にあたって研修を受けたイタリアのジエラート店で、本場では地域のこだわりの特産品をフレーバーにしていることを知り、果物等の岡山の特産品を使用した商品を研究開発しました。農林水産省「フード・アクション・ニッポンアワード」にも入賞した自信作です。

次に、冷凍品は物流や販売先に制限がある為、常温保存が可能なギアの製造を始めました。ギアとは、発酵バターから水分や糖分を取り除き、純粋な乳脂肪としたバターオイルのことで、アメリカのTIME誌に「最も健康的な食品ベスト50」として掲載されたことから注目されています。今新たに取り組んでいるのはフレーバーバターです。競合が少なく、既存の生産設備と原料仕入ルートが活用できることから取り組むこととしました。第一段としてイチゴフレーバーが完成しましたので、今は白桃とピオーネのものを開発しています。

■これからどんな会社としていきたいと考えていますか

ギアの製造に取り組んだ際、原料としての品質にこだわった結果、完全放牧の導入を決めました。そこで地域の木山郷土保存会と連携したことで、遊休地を活用し、放牧地にアスレチックパーク等のアウトドアコンテンツを合わせた観光スポットとすることが出来ました。

この活動の中で、自分の地元愛について改めて実感しました。会社の活動の中で、地元地域の人と連携しながら地域を盛り上げていくことができる会社としていきたいと考えています。

企業プロフィール



企業名：有限会社醍醐桜
 創業：2002年10月10日
 資本金：320万円
 従業員数：5名
 所在地：〒719-3145 岡山県真庭市西河内656
 TEL.0867-52-0181 FAX.0867-52-0181
 H P : <https://daigozakura.jp/>



家賃支援給付金について

家賃支援給付金とは

新型コロナウイルス感染症を契機とした5月の緊急事態宣言の延長などにより、売上の減少に直面する皆様の事業の継続を支える為に、地代・家賃(以下、賃料)の負担を軽減することを目的として、賃借人である事業者に対して給付金が給付されます。

支給対象

- (1) 法人の場合は、2020年4月1日時点で、次のいずれかにあてはまること。
(組合もしくはその連合会または一般社団法人については、その直接または間接の構成員たる事業者の3分の2以上が個人または次のいずれかにあてはまる法人であることが必要です。)
 - ① 資本金の額または出資の総額が、10億円未満であること。
 - ② 資本金の額または出資の総額が定められていない場合は、常時使用する従業員の数が2,000人以下であること。
- (2) 2019年12月31日以前から事業収入(以下、売上という。)を得ており、今後も事業を継続する意思があること。
- (3) 2020年5月から2020年12月までの間で、新型コロナウイルス感染症の影響により、以下のいずれかにあてはまること。
 - ① いずれか1か月の売上が前年の同じ月と比較して50%以上減っている。
 - ② 連続する3か月の売上の合計が前年の同じ期間の売上の合計と比較して30%以上減っている。
- (4) 他人の土地・建物をご自身で営む事業のために直接占有し、使用・収益(物を直接に利活用して利益・利便を得ること)をしていることの対価として、賃料の支払いをおこなっていること。

※主たる収入を雑所得・給与所得で確定申告した事業者や、2020年1月～2020年3月の間に開業した事業者も給付の対象にする方向で検討中

給付額

法人に最大600万円、個人事業者に最大300万円を一括支給。
申請時の直近1か月における支払賃料(月額)に基づき算定した給付額(月額)の6倍

	支払賃料(月額)	給付額(月額)
法人	75万円以下	支払賃料×2/3
	75万円超	50万円+[支払賃料の75万円の超過分×1/3] ※ただし、100万円(月額)が上限
個人事業者	37.5万円以下	支払賃料×2/3
	37.5万円超	25万円+[支払賃料の37.5万円の超過分×1/3] ※ただし、50万円(月額)が上限

詳細及び申請は家賃支援給付金事務局のWebページをご参照下さい。

<https://yachin-shien.go.jp/index.html>

協同組合等の中小企業団体(※)の共同施設を使用する組合員企業の方へ

本給付金は、賃貸借契約に基づく賃料等が給付算定基礎となります。中小企業団体と組合員企業との間で賃貸借契約を締結し、賃料等を支払っている場合についても、本給付金が給付される可能性があります。(以下のガイドラインに拠らずに申請することができます。)

他方、中小企業団体と組合員企業との間で、賃貸借契約ではない契約を締結し、対価として賦課金等を支払っている場合でも、全国中小企業団体中央会が策定したガイドラインに記載された要件を満たすことで、本給付金が給付される可能性があります。

本ガイドラインに基づき給付金を申請する場合は、契約形態、中小企業団体の総会議案書(経費の賦課基準等)、費用の支払いについて都道府県中小企業団体中央会の確認を受ける必要があります。ご気軽に当会までご相談ください。

全国中小企業団体中央会Webページよりガイドラインが確認できます。

<https://www.chuokai.or.jp/hotinfo/zenchu200722.html>

※本ガイドラインにおける中小企業団体とは、中小企業団体の組織に関する法律(昭和32年法律第185号)第3条第1項に規定する中小企業団体をいいます。他の法律に基づく団体は本ガイドラインの適用を受けられません。

(総務企画課 藤田)

岡山県の7月補正予算の 中小企業者向け支援施策情報

岡山県では、新型コロナウイルス感染症への対応強化のため、「令和2年度7月補正予算案」が7月17日の臨時県議会にて可決、左記の中小企業者向け支援施策が盛り込まれました。いずれも8月中旬に岡山県HP等にて詳細が発表される予定です。

●新しい生活様式実践事業者補助金

県内に事業所等を有する法人及び個人事業者が、業種別ガイドラインに沿った感染症拡大防止対策を実施する場合、対象経費の2/3(上限10万円)が補助されます。

対象経費例：「マスク、消毒液、非接触式検温計等の衛生用品の購入費」、「ソーシャルディスタンスを確保するための客席の間仕切り設置費」、「オフィス内の事務机へのアクリルボードの設置費」、「3密回避等の新しい生活様式を啓発するポスター制作費」

●小規模設備生産性向上支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた小規模事業者、中小企業者等が、生産性向上を目的とした設備購入・改修を行う場合、その費用の2/3(下限50万円、上限300万円)が補助されます。なお、令和2年4月1日以降の設備購入等についても遡って対象とされます。

(総務企画課 藤田)

事業承継時の経営者保証解除への対策について

近年、事業承継への取り組みがクローズアップされるようになってきました。2016年度の調査では、中小企業の経営者約381万人のうち、70歳以上の経営者が全体の約6割、さらに、その半数となる約127万人が後継者未定の状況となっています。

後継者が未定となっている原因は、後継者候補がない(全体の約8割弱)ほか、後継者候補が承継を拒否していることが考えられています。(平成29年度中小機構アンケート結果から)

後継者が事業承継を拒否する大きな理由として、個人保証を理由とするケースが全体の6割を占め、このまま事業承継が進まず廃業が増加すると、2025年までに650万人の雇用と22兆円のGDPが損失する可能性が危惧されています。(2016年総務省「個人企業経済調査」等から推計)

こうした中で、2014年2月から事業承継に焦点を当てた経営者保証ガイドラインの運用により、新規融資案件では経営者保証がないケースが増えてき

ましたが、融資全体では約9割が依然として経営者保証が付いており、金融機関で浸透しきれていないのが実態です。

そこで、事業承継時の経営者保証解除に向けて様々な対策が取られています。

1 政府系金融機関が関わる融資の無保証化拡大

(1) 商工中金等の政府系金融機関はガイドライン徹底により、一定条件を満たす企業に対して原則無保証化を進める。(令和2年1月開始)

(2) 事業承継時に一定要件下で経営者保証を不要とする新たな信用保証制度※を創設。(令和2年4月開始)

※事業承継特別保証制度

次の資格要件をすべて満たし、かつ、3年以内に事業承継予定で「事業承継計画」を有する法人に対し、最大2.8億円まで保証

(要件)

- ① 資産超過
- ② 返済緩和中でないこと
- ③ EBITDA有利子負債倍率10倍以内

④ 法人と経営者の分離がなされている

2 融資慣行改革

金融機関の経営保証なし融資の実績等(KPI)の公表に加え、経営者保証解除に向けた、専門家による中小企業の磨き上げ支援、ガイドライン充足状況の確認(令和2年4月から)など、金融機関の取り組みを「見える化」することで融資慣行の改革を促進します。

事業承継の取組環境は整備されつつあり、事業承継について、前向きに取り組んではいかげでしょうか。

(ものづくり・連携支援課 岡崎)



全国中央会に「新型コロナウイルス感染症に係る雇用維持等に対する配慮に関する要請書」が手交される

去る7月7日、全国中央会に加藤勝信厚生労働大臣が来会、「新型コロナウイルス感染症に係る雇用維持等に対する配慮に関する要請書」が手交されました。労働者雇用の維持等が引き続き図られるよう、政府の支援施策の周知協力、感染症拡大防止に向けた職場環境作りの徹底等について要請がありました。全国中央会森会長からは、「経営者及び従業員がこの正念場を乗り越えられるよう引き続き経済対策や医療対策を迅速に講じてほしい」との発言がありました。

厚生労働省では、左記等の支援施策が打ち出されています。申請方法等の詳細につきましては、厚生労働省のHPをご参照ください。

●新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置による休暇取得支援助成金

新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置として、妊娠中の女性労働者が取得できる有給の休暇制度を整備し社内に周知、当該休暇を合計5日以上労働者に取得させた中小企業事業者に対する支援。

厚生労働省HP
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_11686.html

●両立支援等助成金 介護離職防止支援コース「新型コロナウイルス感染症対応特例」

新型コロナウイルス感染症への対応として利用できる、介護のための有給の休暇制度を整備し社内に周知、当該休暇を合計5日以上労働者に取得させた中小企業事業者に対する支援。

厚生労働省HP
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/ryuutsu01/index.html

●エイジフレンドリー補助金

高齢者が安心して働くことのできるよう、中小企業事業者による職場環境の改善等の安全衛生対策の実施に対する支援。

厚生労働省HP
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09940.html

(総務企画課 藤田)

令和2年度 取引力強化推進事業の公募について

岡山県中央会では、取引力強化推進事業(2次公募)の募集を行います。本事業は、組合や組合員の経営基盤の強化を目指した「共同事業活性化」、「受注促進」等、「取引力の強化促進」を図るために実施する取組に対して支援を行うもので、募集概要は左記のとおりです。

●募集期間

令和2年8月3日(月)～8月28日(金)
 ※審査・採択後、交付申請を行い、交付決定となります。補助事業の実施期間は、交付決定日から令和3年2月5日までです。

●補助対象組合

構成員の2分の1以上が小規模事業者(常時使用する従業員が20人(商業又はサービス業を主たる事業とする事業者)については、5人)以下の会社及び個人)である組合及び企業組合等

●補助金額及び補助率

補助上限50万円(税抜)補助対象経費(税抜)の3分の2以内

●補助対象となる事業内容

共同事業活性化、受注促進、ブランド構築、取引条件改善、その他業界の特徴などを踏まえて行う中小企業・小規模事業者の取引力強化を促進するための事業

●補助対象経費

謝金、旅費、消耗品費、会議費、印刷費、会場借上料、雑役雑費、通信運搬費、委託費

●申し込み・問合せ先

岡山県中央会 組織支援一課 形山
 TEL: (086) 2224・2224 5

従業員の離職防止のための『ハラスメント防止研修』を開催します！

2020年6月から大企業を対象に、いわゆる「パワハラ防止法」が施行されました(中小企業は2022年4月から施行)。

このような背景を受け、岡山県中央会では「岡山県人材還流・定着プロジェクト事業(岡山県委託事業)」のうち、若者の職場定着推進事業の一環として「ハラスメント防止研修」を開催します。

パワハラをはじめ様々なハラスメントが与える影響や防止策などを、従業員の離職防止の観点から解説いただきます。参加ご希望の方は早めにお申し込み下さい。



- 日時 令和2年9月23日(水) 13時～17時
- 講師 株式会社インソース 藤井大介氏
- 内容 「Zoom」を使ったオンライン研修
※予めインストールしておいてください
- 対象 経営者、人事総務担当者等(定員:20名)
- 参加費 無料
- 申し込み・問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課
 TEL: (086) 2224・2224 5

Web会議システムによる 相談対応サービスの運用開始について

岡山県中央会では、組合の皆様からの組合運営や補助金情報についての相談について、Web会議システムによる対応が可能になりました。

岡山県中央会はこれまで、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、人材マッチングイベントやセミナー等の各種実施事業のオンライン化等に取り組んできました。こうした取り組みの一つとして、組合等の相談対応についても、Web会議システムのZoomを使用し、ご相談頂ける体制としました。中央会補助事業の打ち合わせや、新規組合の設立相談等についてもご利用頂けます。互いの顔を見ながら、また資料を共有しながらご相談頂けます。是非ご利用下さい。

●必要な準備物

- カメラ、マイク付きのパソコン(ご自身の顔を映さない場合は、カメラは無くても可能。)
- スマートフォンでも代替可能です。

※映像・音声通話にかか

る通信量の目安は約100MB / 1時間とされます。

●実施手順

- 岡山県中央会職員と、テレビ通話を行う日時を連絡調整します。
- 担当職員から、ミーティングID及びパスワード、URLがメールで送付されます。
- 予定時刻が来たら、メールに記載されたURLをクリックしてください。表示された画面の指示に従い、Zoomアプリもしくはブラウザからミーティングに参加して下さい。

(総務企画課 藤田)



Web会議対応を専門に行うDX推進室を設置



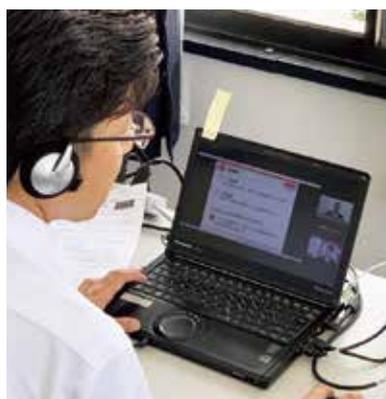
Web版インターンシップ マッチングフェアとインターンシップ 事前研修会を開催

去る7月18日(土)、主に大学3年生を対象にインターンシップマッチングフェアをWebにて開催致しました。本イベントは岡山県の委託を受け、毎年実施しているところですが、今年はWebを活用しての開催となり、当日は18名の学生が参加いたしました。

開始時間の10分前には参加学生がZoomのミーティングルームに入室、開始時間とともに企業の方から、企業の概要やインターンシップのプログラム内容について説明を受けられていました。

当初は学生や企業担当の方も緊張気味でしたが、会話が弾むにつれ和らいだ表情で質問などをされていきました。

また、7月19日(日)には、(株)リクルートキャリアの川喜田剣氏を講師に、インターンシップに臨む学生さんのために、今年のインターンシップや就活の動向について学



びました。さらに、ラジオのパーソナリティーなどを務められている(株)トーキングアイの槇枝妙子氏より、Webカメラを使った面談(目線のポイントや、あいさつの仕方など、学生の印象アップに向けたアドバイスがあり、学生もカメラ位置を調整してみるなど真剣に取り組んでいました。

岡山県中央会では、本年度は、新型コロナウイルスの影響を受ける学生や、企業に対し、積極的にWebを活用したイベントの企画を行っております。興味をお持ちの方はお気軽にお問い合わせください。

(企業人材支援課 板谷)

「おかやま子育て応援宣言企業」への登録のご案内

「おかやま子育て応援宣言企業」は、従業員の子育てや地域における子育てを応援するための具体的な取組を企業・事業所等に宣言していただき、県が登録する制度です。

安心して子育てのできる職場環境づくりに向けて、「育児休業を取得しやすい社内環境を整えるため、社内研修を行います」「地域の青少年健全活動(スポーツ少年団指導)を積極的に支援します」等、従業員の子育てや地域における子育てを応援するための具体的な取組を宣言しています。令和2年3月末現在の登録企業数は、849社となっています。

登録の対象

県内に本社または事業所があり、事業活動を行う法人、個人、又は団体の組織

「おかやま子育て応援宣言企業」のメリット

- 登録証を交付し、県ホームページで企業名及び取組内容を紹介します。
- ロゴマークを名刺・ホームページ・求人広告等に使用できます。



- 中国銀行、トマト銀行、商工中金岡山支店では、宣言企業を対象とした優遇金利融資を提供しています。
- 岡山県信用保証協会では、信用保証料の割引を行っています。

「アドバンス企業」になりませんか

令和元年度から、新たなステップとして、「おかやま子育て応援宣言企業」のうち、従業員の仕事と家庭の両立支援に、特に積極的な企業を「アドバンス企業」として県が認定する制度を開始しました。他の模範となる優れた取組を行った企業等に県知事賞が贈呈されます。

なお、「おかやま子育て応援宣言企業」との並行申請も可能です。

認定の要件

- 次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」を策定し労働局に届けていること。
- 労働基準法に定める時間外労働の上限規制等を遵守していること。
- 次の①～④の基準のうち2つ以上を満たしていること。
- ①男性の育児休業等の状況について

- ②女性の育児休業等の状況について
 - ③子育て中の労働者の両立支援の状況について
 - ④ワーク・ライフ・バランスや多様な働き方実現に向けた措置の状況について
- 関係法令に違反する重大な事実がないこと。

「アドバンス企業」のメリット

- 認定証を交付し、県のホームページで紹介し
- アドバンス企業専用ロゴマークを使用できます。
- アドバンス企業であることを対外的にPRできます。



- 日本政策金融公庫の「働き方改革推進支援資金」では、「アドバンス企業」及び県知事賞受賞企業に特別貸付を行っています。

*ホームページへの写真掲載を希望される場合は写真データを提供して下さい。
*県のホームページから、応援宣言の電子申請が可能です。ご利用下さい。

問合せ先

岡山県中央会 総務企画課
TEL(086)224・2245



がんばる組合 井原被服協同組合

井原デニムのブランド力向上の活動のご紹介

井原被服協同組合は、デニム製品の縫製等を行う事業者15社が集まる組合で、井原デニムのブランド力向上の取組を行われています。今回はその取り組みについて組合事務局にインタビューさせて頂きました。

活動の背景について教えてください

井原市は江戸時代から綿花と藍の栽培が盛んで、デニムの源流とも言える藍染めの厚地織物の生産が活発に行われていました。戦後の欧米文化の流入からジーンズの生産が

始まり、1970年頃には、年間1,500万本、国内生産量の75%を誇る一大産地になっていました。現在でも、井原デニムの品質はアパレル業界では有名で、欧米のトップブランドにも採用されています。一方で、一般消費者への認知度は高いとは言えません。そこで関係機関と協力しながら、より多くの方に井原デニムを知ってもらう活動を始めました。

こういった活動をされていますか

活動の一つ

「綿いっばい運動」では、市内で栽培された綿花を使用したデニムバックを作成、小学1年生の入学祝いとして贈呈しています。岡山県立井原高等学校の園芸課・家政科の授業の一環として、栽培・縫製体験をしてもらう側面もあり、市民に地場産品としてより身近に感じてもらうたいと考えています。

また、デニムの縫製講座も実施しています。初心者から上級者コースを設けて複数回実施し、併せて縫製の技術検定も行っています。市外からの参加者が多く、東京など遠方から来られる方もいらっしゃいます。講座を受講して井原デニムへの興味が高まり、井原デニム関連企業に就職した方もいらっしゃると思います。

また、井原鉄道井原駅構内に、情報発信拠点として井原デニムストアを設置運営しています。井原デニムの歴史や魅力を再発見できる展示や、市民や観光客がワークショップ等を体験できるコーナーを設置する他、組合員等の井原デニム製品の展示販売を行っています。展示販売では、ジーパンやジャケット、小物等を数百点取り揃えている他、デニム生地や生地売りやスーツ等のオーダーメイドにも対応しています。また井原被服協同組合は東京にある鳥取県と岡山県のアンテナショップ



井原デニムストア



井原デニム審議会に認定された製品は専用タグを付けて販売することが可能

「とっとり・おかやま新橋館」で不定期に「井原デニムフェア」を開催し、ジーンズ等の展示販売のほか、バッグや帽子を仕立てる実演販売も行っています。

今年度については、新型コロナウイルス感染症の対応の為、ほとんどの活動が実施できない状況になっています。井原デニムストアは通販サイトも運営しておりますので、こちらを充実させていきたいと考えています。

今後の展望について教えてください

2019年に、地域団体商標として井原デニムが認証されました。デニム製品が認証を受けることは全国でも初めてのことです。地域団体商標申請と同時に、井原商工会議所と備中織物構造改善工業組合と当組合の3者で、品質条件をクリアする井原デニム製品を認定する「井原デニム審議会」を設立しています。地域団体商標を活用することで、一層のブランド力向上に繋がっていくことができると考えています。

(取材／総務企画課 藤田)

先進組合 事例紹介

今回事例

東京都家具工業組合

全国中小企業団体中央会及び都道府県中小企業団体中央会では、さまざまな事業活動を展開している中小企業組合の事例を独自に収集しています。その中から、先進的な取り組みを行っている組合について、岡山県内に限らずご紹介致します。取り組みを参考に、各組合の事業運営に活かしていただければ幸いです。

新ブランド「tobi」の構築と展開

■背景と目的

我が国の近代家具の発祥とされる「芝家具」をはじめ、東京の家具産業は高い技術で業界をリードしてきた歴史があります。本組合には都内の様々な家具の製造業者が加入していますが、このうちオーダー家具業者は売上の減少に加え、設計事務所やデパート等からの下請け的な業務が増えたことにより、営業力や企画・開発力の低下が問題となっていました。こうした状況を改善するため、オーダー家具を扱う組合員6社が連携して商品開発や海外市場開拓等に取り組むこととなりました。

■取り組みの手法と内容

海外市場の開拓等の取組みは、関東経済産業局及び日本商工会議所が主催する「JAPANブランド育成支援事業」に採択され、東京商工会議所の協力の下にスタートしました。組合員6社にインテリア業界でも著名なデザイナーやプロデューサーを交え「リビング・デザイン東京プロ

ジェクトを発足。プロジェクトの企画案が認められ、「JAPANブランド育成支援事業」として事業を実施しました。本事業の成果は、複数の組合員が連携し、統一コンセプトによるハイエンド向け家具の商品ラインナップを構築するなど、単独の組合員では成しえなかった「tobi」ブランドを展開できたことにあります。更に海外に通用するブランドコンセプトの構築も手掛け、アルチザンスイート(職人によるスイートルーム)をテーマに家具を製作、50アイテム以上の家具コレクションとなりました。

こうした取組みの結果、組合員各社の高い技術力を国内外にアピールすることができ、海外での成約や国内においても建築家を通じて新築住宅向けの受注につながり、富裕層や

海外への販路が拡大されました。今後も国内外問わず展示会やイベント等に出展してPRに努めるとともに、コンセプトに基づく新たな製品群の製作を行います。長期的なビジョンとしては、5つ星級ホテルのスイートルームに導入されることを目標としています。

■成果とその要因

新たなブランドの構築による製品群の製作を行い、国内外を問わず多くの展示会への出展を行ったことで、



「インテリア ライフスタイル リビング (IFFT)」展示



パリで開催された「メゾン・エ・オブジェ」の様子

当初の目的である海外販路の開拓について達成しました。また、事業部内で共通のコンセプトに基づき家具を製作する必要があったため、メンバー間のコミュニケーションが密となったことは言うまでもなく、全体的な技術力の向上や知識の習得につながっています。



新たなブランドの構築を行うための様々な補助事業を活用し、戦略策定から製品開発、展示会による販売までの一貫した事業展開。

組合データ

東京都家具工業組合

所在地：東京都文京区湯島三丁目24番13号

設立：昭和44年4月

組合員数：49人

主な業種：木製家具製品の生産の事業を営む者

及び同事業を行う事業協同組合

URL：<http://www.kagu.or.jp/>

先進組合事例抄録

(収集年度：2019年度)より

がんばる企業Ⅱものづくり補助金活用事例紹介Ⅱ

株式会社ワン・エニー

『ODM』生産への取り組み強化による当社競争力強化事業

会社概要

当社は、デニムを中心とした付加価値の高いオリジナル服飾生地企業の製作を目的に、2009年に創業しました。創業時は国内の大手服飾メーカーが生産地を中国などの海外に移転していた時期でしたが、大量生産向けの生地とは一線を画し、環境に優しい綿の生地の製品化に取り組むなど、創業時から現在に至るまで「こだわり」の製品の製造に力を入れています。これまでに企画、製造した生地はデニムなど約6000種類に上ります。

また、生地の販売と並ぶ事業の柱がOEM生産(相手先ブランドでの生産)でしたが、今後は生産の受注にとどまらずデザインのプロまで行うODM生産(相手先ブランドでの設計・生産)へ力を入れたいと考えています。

取り組みの背景

ODM生産においてはオリジナル生地の製造や加工、製品の縫製はも



テキスタイルメーカーとして2009年に創業



生地染色を行わずに表現した最初の製品



高精度な裁断が可能な一枚断ち自動裁断機

とより、高いデザイン力が要求されるようになり、他社にはないデザインで差別化し、付加価値を与える高い商品提案力が求められます。

また、ODM生産の要となるのはサンプル製作です。メーカーの様々な要望をクリアし、企画の採用につながるためには、高品質かつ短納期でサンプルを顧客に納品する必要があります。サンプル製作における大きな課題は、これまで外注してきた裁断工程でした。こだわりのサンプル製品を多品種・小ロットで生産するとい弊社のコンセプトでは、1着で裁断種類が50に上るなど非常

に多く、外注のため納期が希望通りに行かないこともあり、大きなボトルネックとなっていました。

取り組みの概要と効果

高精度で効率的な加工ができる「一枚断ち自動裁断機」を社内を導入しました。裁断形状を社内で作成し、データを送ることで自動で裁断ができます。これまで最低でも2日かかっていた裁断工程を約30分で終わらせることができるようになり、大幅な効率化及びコストダウンにつながりました。デザインの提案と生産の双方をできる体制を構築したことより、

顧客に対してデザインの立案から製品化までの時間を短縮できるようにしたことは大きな成果です。

今後は、ODM生産の拡大により、新たな顧客の発掘につなげていく予定です。また、近年海外では「サステイナブル」がキーワードになってきており、オーダーメイドで一つの服を長く着る時代が来ようとしています。付加価値の高い製品を生産できるといふ当社の強みを最大限活かしたい、今後も取り組んでいきたいと思っています。

(組織支援一課 長木)

企業データ

株式会社ワン・エニー
 代表取締役：清大輔
 所在地：岡山市南区箕島958・9
 従業員数：10人
 TEL：(086) 282・6996
 FAX：(086) 282・6997

情報連絡員レポート

6月分

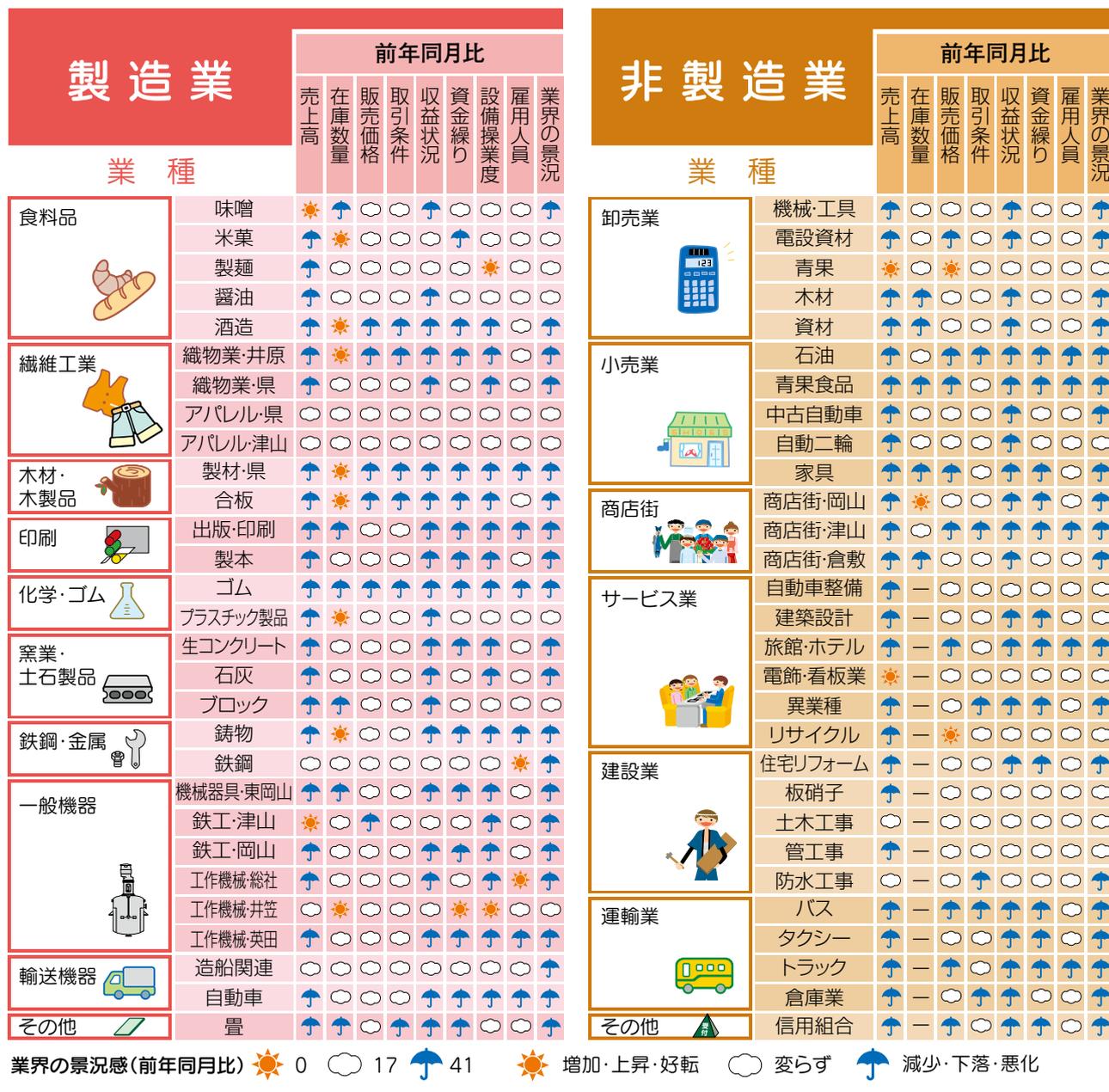
景況DI値

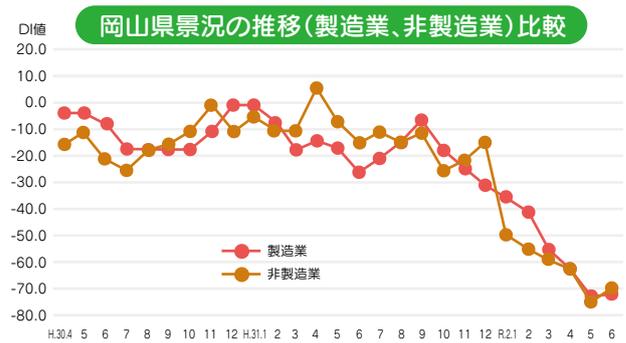
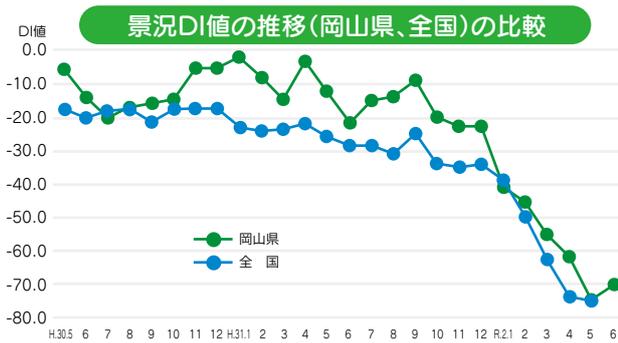
()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	-74.1 (-65.5)	-4.8 (-9.5)	-22.4 (-15.5)	-20.7 (-19.0)	-72.4 (-72.4)	-46.6 (-51.7)	-51.7 (-58.6)	-15.5 (-24.1)	-70.7 (-74.1)
製造業	-69.0 (-65.5)	6.9 (3.4)	-20.7 (-10.3)	-20.7 (-17.2)	-72.4 (-75.9)	-48.3 (-48.3)	-51.7 (-58.6)	-13.8 (-24.1)	-72.4 (-72.4)
非製造業	-79.3 (-65.5)	-30.8 (-38.5)	-24.1 (-20.7)	-20.7 (-20.7)	-72.4 (-69.0)	-44.8 (-55.2)	/	-17.2 (-24.1)	-69.0 (-75.9)

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図





製造業

食料品

- 新型コロナウイルス感染症による影響が大きい。昨年同月との比較は全く参考にならず。観光施設等、特産品などの販売施設の休業・時短営業等による影響が出た。緊急事態宣言解除後も全体的な動きが非常に鈍い。免疫力アップに発酵食品の効果を認識してもらいたいが、ほとんど注目されていない。甘酒の需要が鈍い。 《味噌》
- 緊急事態宣言解除後は、巣籠り需要も落ち着き一時的な需要は落ち着いてきた。人の移動が始まり駅構内の販売も再開され商品が動き出す。空港は依然無し。新型コロナウイルス感染症対応の貸付、給付金などを使い手持ち資金の確保に努めたい。 《米菓》
- 新型コロナウイルス感染症の影響で県をまたいでの営業活動自粛、イベント開催・参加の取り止めが相次いだ。繁忙期の自粛は今後に影響が大きいと予測されるが、ネット販売は伸び続けている。キャッシュレス還元の見直しもあつたのでその影響も大きいと思われる。 《製麺》

繊維工業

- 90%以上の企業が休業日を増やし生産を調整している。国内外とも受注の回復が遅れ大変厳しい状況である。 《織物業・井原》
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響については、2月までの受注は順調とまで言えなかったが3月から低調になり、4月には受注が更に減少、5月に入ると受注・出荷とも全くとっていいほどなくなり操業度の低下が起きている。5月末より引き合いはやや持ち直す気配も感じられる。売上高は4月比、前年同月比いずれも半分程度までへ低下している。 《織物業・県》

木材・木製品

- 好調だった原木の出材量も前年比で減少に転じた。その結果、原木価格は多少、値を戻している。製材品については、全体的に荷動きは低調、価格は下落している。新型コロナウイルス感染症の影響が前月からさらに拡大しており、今後とも取扱量は減少、価格は弱含みという見通しが多数を占めている。 《製材・県》

印刷

- 新型コロナウイルス感染症の影響は大変に大きく、先月に引き続きイベントの中止等による失注が生じている。売上高状況は前年比60%前後で大変厳しい状況が続いている。 《出版・印刷》

化学・ゴム

- 前月に比べ稼働日数が多い分、多少なりとも生産が増えたが、前年同期比を見ると大きく生産高が下がっている。地元取引先をはじめ業界の景況感は悪い。7月以降はわずかずつでも回復してくることを期待している。 《ゴム》

窯業・土石製品

- 先月は売上高、収益ともに前年比2割減となった。新型コロナウイルス感染症と接点のない業種ではあるが、国内全体の営業活動自粛の影響の余波を被ったものと思われる。 《ブロック》

一般機器

- 需要の減少に歯止めが掛かっていない。半導体製造関連は底打ちした模様。 《機械器具・東岡山》
- 納期の前倒し等で売上高は上っているが、先の未決定物件を確保するのに今後は県をまたいだ打合せも行う予定である。 《鉄工・津山》
- 新型コロナウイルス感染症による影響で受注量は大幅に減少している。少しずつ営業活動が再開されているものの当分の間厳しい状況が続くものと考えられる。 《鉄工・岡山》
- 引き続き新規受注の動きは鈍くなっている。緊急事態宣言が解除となったとはいえ、すぐに業況が好転するとは考えにくい。一方、大手企業等の新卒・中途の採用が鈍くなっている中で、組合員企業にも就職希望者の問合せがきている。業況が厳しい時ではあるが、将来を見越しての積極採用を検討している。 《工作機械・総社》
- 受注量は安定的に確保できており売上高不変であるが7月以降減少を見込む。 《工作機械・井笠》

その他

- 前半は多少動きがあったものの梅雨入りで止まる。仕事は止まっている。 《畳》

非製造業

卸売業

- 地区内では、新型コロナウイルス感染症の影響でホテル、飲食関係、旅行業者などの企業はマイナスの影響が続いているが、各業種で新型コロナウイルス感染症対策も進んでいる。建築関係は今のところ大きな影響は見受けられないが、今後民間工事などがコロナ禍のおおりの受け、業績不振の会社や一般住宅の新築などの工事発注延期、中止などが懸念される。半年後、1年後の建築・建設業界の新規受注の動向も懸念される。企業活動の制約、外出自粛要請などが緩和されるが、コロナ禍が終息するまでは3密に気を付けなければならない。今後は行動指針を作成し、出入口へのアルコール消毒液配置、従業員及び来客者の消毒、手で触れる箇所への消毒ならびに室内換気など新しい生活スタイルに慣れていく必要がある。 《資料》

小売業

- 新型コロナウイルス感染症の影響で売上高は下がったものの修理が増えて、利益は減った店と増えた店があるようだ。 《自動二輪》
- 新型コロナウイルス感染症の影響で店内イベントの中止を決めた。前年同月と比べてイベント自粛による売上高の減少が激しく、6月に入り折り込チラシを作成して売上高の増進に努めたが店内イベントでの売上高をカバーすることは出来なかった。 《家具》

商店街

- 5月に比べると6月はだいぶ売上高が戻ったものの、まだまだ前年には及ばない店舗が多いというのが実情と思われる。 《商店街・岡山》
- 各店舗で新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じているが依然人通りが少ない。オンライン買物へシフトされていってしまうのか変化は少なからず感じる。 《商店街・津山》
- 人の流れが途切れたままになっている。特に、日曜日が少なく感じる。公共交通機関を利用のお客は少し戻って来ているように感じる。 《商店街・倉敷》

サービス業

- 各個人事務所は前年に比較して受注は減少。仕事の問い合わせ引き合いは減少。組合での受注は民間工事、公共工事とも不良、特に県からの受注は無し。新型コロナウイルスの影響が表れてきた。今後民間工事の受注は激減が予想される。 《建築設計》
- 5月の自粛が解け、6月より営業を再開した施設が殆どであった。前半はお客様の動きも鈍くスロースタートとなったが、6月が終わってみれば施設でバラツキはあるものの、稼働率はおよそ50%となった。団体客やツアー等の発生もないため、特に収容人数の多い施設ほど減り幅は大きくなっている。新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインに従っての営業スタイルは、旅館にとっては今までの収容人数の7割程度しか受入することが出来ず、実績もなかなか上がらない厳しい現状である。 《旅館・ホテル》
- 建設業組合員については、人手不足は解消されていない。海外人材(外国人技能実習生と特定技能)で対応しているが、雇用契約者が新型コロナウイルス感染症の影響で入国できない状況。外国での実習生経験者も募集中ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響で停滞している。機械加工組合員は、新型コロナウイルス感染症による影響で受注減が続き操業日数を減らす対応を余儀なくされ改善の見込みなし。サービス業組合員の景況は、非常事態宣言解除により改善されているが、新型コロナウイルス感染症以前の半分にも戻っていない。 《異業種》
- 鉄・非鉄の、国内スクラップ価格は前月比5,000円(TON当たり)上昇した。原因は新型コロナウイルス感染症拡大による鋳工業生産の落ち込みでスクラップの発生量が減少していることと、輸出相場が国内相場より高いためである。スクラップ相場も天井感が強まってきている。古紙は、新型コロナウイルス感染症拡大により、物流減少による古紙リサイクルも減少しており、新聞・雑誌・段ボールとも前月とほぼ同水準の価格で推移している。 《リサイクル》

建設業

- 新型コロナウイルス感染症の影響で見積依頼が多少上向いている。仕入れ状況については、だんだんと良くなりつつあるがまだ100%とは言えない。 《住宅リフォーム》

運輸業

- 6月も先月に引続き全ての旅行ツアーを中止したため、集客人員は前年比0%、客単価も0%で再び前例のない結果となった。一方、売上確保の代替販売として、全国各地の旬の名産品ギフトを取扱いはお客様からの好評を得た。なお、7月上旬には8月以降設定のバスツアーの発売を予定しており、地域の観光資源を深掘した商品を多数ラインアップし、政府の日本人国内旅行需要喚起事業「Go To Travelキャンペーン」も活用し旅行需要に沿った商品を提供していく。 《バス》
- 6月分については、前年同月に比べれば約50%減となっているが、4月分、5月分と比較すれば減少幅は少しだけ小さくなっている状況。 《タクシー》
- 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の停滞により、多くの業種の荷主企業に影響が出ているが、中でも鉄鋼・自動車関連の物流への影響が大きいようだ。総体的には、前年同期と比べると5月同様に6月も荷動きは大幅減の状態が続いている。 《トラック》
- 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言も解除となり、6月後半からは徐々にではあるが人の移動も再開となり、経済活動復調への期待も感じられるようになった。とは言え、物流動向としては大きく変わらず消費活動控えが物量に直結した状況が続く。 《倉庫業》

その他

- 3年間無利息の新型コロナウイルス感染症対応資金の上限額が3,000万円から4,000万円に増枠となり、更なる資金繰り支援が必要な先に応需すべく対応している。 《信用組合》

暑中お見舞い申し上げます

岡山県織物染色工業協同組合

理事長 **篠原 功一**

<https://okayama-orimono-sensyoku.jp/>
〒700-0818 岡山市北区蕃山町4番5号
☎ (086) 222-6229 FAX (086) 225-8558

岡山県酒造協同組合

理事長 **丸本 仁一郎**

〒703-8205 岡山市中区中井1丁目18-14
☎ (086) 207-2820
FAX (086) 207-2840

協同組合岡山県備前焼陶友会

代表理事 **長崎 信行**

<https://touyuukai.jp/>
〒705-0001 備前市伊部1657-7
☎ (0869) 64-1001 FAX (0869) 64-1002

岡山県鑄造工業協同組合

理事長 **藤原 慎二**

<http://oka-imono.main.jp/>
〒700-0955 岡山市南区万倍78-4
☎ (086) 250-3163 FAX (086) 250-3183

協同組合倉敷市環境保全協会

代表理事 **岡井 智之**

〒710-0038 倉敷市新田2322番地の8
☎ (086) 422-7371
FAX (086) 421-5427

協同組合ウイングバレイ

理事長 **晝田 眞三**

〒710-1201 岡山県総社市久代1408-6
☎ (0866) 96-1888
FAX (0866) 96-2040

岡山市管工設備協同組合

理事長 **高橋 肇**

〒700-0921 岡山市北区東古松5-5-23
☎ (086) 222-4311
FAX (086) 222-7479

OPL開発協同組合

代表理事 **横田 史朗**

〒710-0812 倉敷市北浜町8番22号
☎ (086) 422-5000
FAX (086) 422-4939

防犯カメラで24時間録画し
映像確認しておりますので、
もしものトラブルが起きても
安心安全に
駐車していただけます。

OPLコインパーキング



玉原鉄工業協同組合

理事長 **大熊 力三**

<https://sites.google.com/site/tamaharatekkyo/>
〒706-0014 岡山県玉野市玉原3-2-3
☎ (0863) 31-2573 FAX (0863) 31-1335

岡山県北部建設業協同組合

理事長 **政岡 修介**

〒708-0022 岡山県津山市山下58-8
☎ (0868) 24-2181
FAX (0868) 22-2000

岡山県環境整備事業協同組合

理事長 **乗藤 慎吾**

〒701-0202 岡山市南区山田291-2
☎ (086) 282-6455
FAX (086) 282-6685

暑中お見舞い申し上げます



岡山県自転車・原付防犯登録会
岡山県自転車軽自動車商協同組合

理事長 **小笠原 卓 宏**

<http://www.cyclenet-okayama.com>
〒700-0921 岡山市北区東古松3丁目12番10号
☎ (086) 226-3013 FAX (086) 226-3014

岡山県急便業協同組合

代表理事 **藤 井 徹 也**

〒700-0952 岡山市北区平田173-109
☎ (086) 243-0885
FAX (086) 241-6862

岡山県農業機械商業協同組合

理事長 **山 部 修 嗣**

〒702-8021 岡山市南区福田195番地の3
☎ (086) 263-1471
FAX (086) 263-4877

倉敷再生資源事業協同組合

理事長 **室 山 敏 彦**

〒710-0803 倉敷市中島1395 (株)中商会内
☎ (086) 465-3050
FAX (086) 465-3051

協同組合岡山機工センター

理事長 **岡 崎 世 作**

<http://www.optic.or.jp/kikou/>
〒702-8022 岡山市南区福成二丁目18番10号
☎ (086) 263-0063 FAX (086) 265-1866

赤帽岡山県軽自動車運送協同組合

理事長 **大 西 竜 市**

<https://okayama.akabou.jp>
〒701-0304 岡山県都窪郡早島町早島4528
☎ (086) 476-8808 FAX (086) 476-8807



クロスポイント物流・社会との共生

岡山県運送事業協同組合連合会

岡山県高速運輸事業協同組合

代表理事 **竹 本 秀 忠**

〒700-0941 岡山市北区青江一丁目22番33号
☎ (086) 234-8100 FAX (086) 234-8383

〈勝央事務所〉

〒709-4316 勝田郡勝央町勝間田528番地の1
☎ (0868) 38-2068 FAX (0868) 38-3425

協同組合岡山市環境整備協会

代表理事 **八 田 富 夫**

<http://www.shikyo.or.jp>
〒703-8282 岡山市中区平井1096番地
☎ (086) 276-1515
FAX (086) 276-1541

岡山県生コンクリート販売協同組合

代表理事 **吉 田 俊 雄**

<http://www.onhk.or.jp>
〒700-0943 岡山市南区新福1丁目21番36号
☎ (086) 902-0013 FAX (086) 902-0015

岡山県南生コンクリート協同組合

代表理事 **近 堂 紘 史**

〒700-0943 岡山市南区新福1丁目21番36号
☎ (086) 263-5561
FAX (086) 264-7271

暑中お見舞い申し上げます

岡山県貯水槽管理事業協同組合

理事長 **松田 秀男**

〒703-8282 岡山市中区平井1097
☎ (086) 276-4489
FAX (086) 276-8376

協同組合岡山県管事業協会

理事長 **高橋 肇**

〒700-0921 岡山市北区東古松5丁目5番23号
☎ (086) 222-4311
FAX (086) 222-7479

協同組合KRC

代表理事 **藤井 鉄郎**

<https://www.krc.or.jp>
〒701-1145 岡山市北区横井上42番地の1
☎ (086) 294-9111 FAX (086) 294-9222

岡山青果卸売協同組合

理事長 **吉田 和弘**

〒702-8052 岡山市南区市場一丁目1番地
☎ (086) 265-2500
FAX (086) 265-2501

協同組合備前長船印刷製本センター

代表理事 **岩坪 誠次郎**

〒703-8208 岡山市中区今在家197番地の1
☎ (086) 275-6600
FAX (086) 275-6666

岡山県インテリア事業協同組合

理事長 **高田 修造**

<http://www.interia.sakura.ne.jp/>
〒700-0977 岡山市北区問屋町17-101 西文明堂ビル2F
☎ (086) 243-7550 FAX (086) 243-7570

岡山県織物構造改善工業組合

理事長 **片山 雄之助**

〒700-0818 岡山市北区蕃山町4番5号
☎ (086) 225-2458
FAX (086) 225-8558

岡山市中央卸売青果協同組合

代表理事 **半田 雄三**

〒702-8052 岡山市南区市場1丁目1番地
☎ (086) 265-2335
FAX (086) 265-2336

岡山県電器商業組合

理事長 **秋田 博**

〒700-0927 岡山市北区西古松2丁目12番20号
☎ (086) 241-5121
FAX (086) 241-8277

丸五技術開発協同組合

代表理事 **藤木 達夫**

〒710-0846 倉敷市上富井58
☎ (086) 422-2155
FAX (086) 427-8585

 **ソリュッセ岡山**

岡山県総合流通センター卸協同組合

理事長 **木村 容治**

<https://www.optic.or.jp/ryutuu/>
〒701-0165 岡山市北区大内田714番地1
☎ (086) 292-5551
FAX (086) 292-5552
E-mail : ryutuu@optic.or.jp

岡山県クレーン建設業協同組合

代表理事 **山田 啓吾**

〒712-8055 岡山県倉敷市南畝6丁目14番19号
☎ (086) 436-6477
FAX (086) 436-6478

書 中 お 見 舞 い 申 し 上 げ ま す

岡山県設備コンサルタント協同組合

理事長 **福 家 道 男**

<http://www.eccs227.sakura.ne.jp/>
〒700-0033 岡山市北区島田本町1丁目6番34号
☎ (086) 898-3015 FAX (086) 898-3016

岡山県中古自動車販売商工組合

代表理事 **塩 尻 卓 士**

<http://www.juokayama.or.jp>
〒701-0206 岡山市南区箕島3443-1
☎ (086) 281-3300 FAX (086) 281-4318

岡山県電気工事工業組合

代表理事 **清 原 三 郎**
青年部会長 **戸 川 敬 之**

〒700-0942 岡山市南区豊成1丁目9番9-3号
☎ (086) 261-0900
FAX (086) 261-9410

岡山県共済協同組合

理事長 **晝 田 眞 三**

<http://okayama-kyousai.or.jp/>
〒700-0817 岡山市北区弓之町4-19-301
☎ (086) 222-6648 FAX (086) 222-6649

協同組合浦田工業センター

代表理事 **篠 原 克 之**

〒712-8031 倉敷市福田町浦田525番地
☎ (086) 426-1564
FAX (086) 426-1564

クルマの部品の消耗・劣化は
重大な故障や事故の原因になることがあります。

定期点検は使用者の義務です!

道路運送車両法 48 条に基づき、自家用乗用自動車の使用者は、1 年毎、2 年毎の定期点検が義務付けられています。


国土交通省
中国運輸局長認証
自動車分解整備事業場
国家資格整備士在籍
一社社員三人
岡山県自動車整備振興会 会員

点検整備・車検は
黄色い看板の
整備認証工場で。



点検整備済ステッカー
次回の点検整備月が記されています。

まちとクルマのオアシス——クルマ環境創造業へ
岡山県自動車整備商工組合
岡山市北区富吉 5301-8 TEL.086-259-3030

岡山県印刷関連産業協議会

会 長 **大 塚 泰 文**
(岡山県印刷工業組合理事長)

副会長 **安 田 透**
(岡山県製本工業組合理事長)

副会長 **土 師 健 嗣**
(ジャグラ岡山県支部支部長)

玉野再生原料協同組合

代表理事 **石 川 静 彦**

〒706-0011 玉野市宇野4丁目15番4号
☎ (0863) 31-2155
FAX (0863) 31-2156

暑中お見舞い申し上げます

勝北建設業協会協同組合 勝北上下水道協同組合

代表理事 **齊藤 義輝**

〒708-1211 岡山県津山市原31番地の2
☎ (0868) 36-6016 FAX (0868) 36-6382

岡山県砕石協同組合

代表理事 **田村 啓二**

〒701-1152 岡山市北区津高628-6
☎ (086) 255-1020
FAX (086) 255-1266

津山西工業協同組合

代表理事 **杉本 譲二**

〒708-0015 岡山県津山市神戸158番1
☎ (0868) 28-8600
FAX (0868) 28-4376

協同組合テクノパーク総社

理事長 **多々野 勝志**

〒719-1121 総社市赤浜550番地
☎ (0866) 94-1090
FAX (0866) 94-1089

テックス国際交流協同組合

代表理事 **山下 和也**

〒704-8194 岡山市東区金岡東町二丁目656番地2
☎ (086) 942-3975
FAX (086) 942-0179

協同組合岡山情報文化研究所

理事長 **前坂 匡紀**

<https://www.vis-a-vis.co.jp/bunka/>
〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1
☎ (086) 225-8181 FAX (086) 224-4338

藤田団地事業協同組合

理事長 **佐藤 和利**

〒701-0221 岡山市南区藤田564番地166
☎ (086) 296-0020
FAX (086) 296-0021



笠岡信用組合

理事長 **山本 國春**

<http://www.kasaoka.shinkumi.jp>
〒714-0081 笠岡市笠岡2388番地の40
☎ (0865) 62-3103
FAX (0865) 63-5506

協同組合グローブ

代表理事 **林 佐和子**

福山本部 〒720-0067 広島県福山市西町二丁目5番6号
TEL.084-922-8202 FAX.084-926-0546

URL <http://hyperpc.jp/>

■熊本支所 ■福岡支所 ■鹿児島支所 ■北九州支所
■鳥取出張所 ■関東出張所 ■函館出張所 ■宮崎出張所 ■佐賀出張所

書中お見舞い申し上げます

山陽アンビシャス協同組合

代表理事 **山本 芳 榮**

〒710-0048 倉敷市福島776-8
☎ (086) 422-0101
FAX (086) 422-0102

民医連医療・介護・福祉を支える

OMC 岡山民医連事業協同組合

事務局 〒700-0054 岡山市北区下伊福西町1-53
☎ (086) 214-3833 FAX (086) 214-3822
鳥取出張所 〒680-0833 鳥取市末広温泉町251 1階
☎ (0857) 88-0717 FAX (0857) 26-1230

岡山県オートバイ事業協同組合

理事長 **槌田 基 造**

<http://www.ajoam.net/>
〒700-0867 岡山市北区岡町13番地22号
☎ (086) 225-0769 FAX (086) 225-4945

テクノメイト協同組合

代表理事 **寺田 和 宏**

〒704-8194 岡山市東区金岡東町二丁目656番地1
☎ (086) 943-2106
FAX (086) 206-7768

協同組合山陽新聞山陽会

理事長 **加藤 辰 彦**

<https://sanyokai.net/>
〒700-8634 岡山市北区柳町2丁目1番1号 山陽新聞社販売局内
☎ (086) 803-8010 FAX (086) 803-8110

企業組合岡山県中高年事業団

理事長 **片山 紘**

〒700-0051 岡山市北区下伊福上町10-17
☎ (086) 214-3588
FAX (086) 214-3588

岡山県鉄筋協同組合

代表理事 **竹光 勇 人**

〒701-0152 岡山市北区延友440番地1
☎ (086) 201-6000
FAX (086) 201-6006

岡山県産業廃棄物処理業協同組合

理事長 **泉 正 昭**

〒701-1152 岡山市北区津高628-6
☎ (086) 254-9383
FAX (086) 254-8766

環境美化に貢献し
未来へ「美しい街」
を届けます



協同組合 岡山エコシステム

津 高 清 掃 (有)
(有) み さ お
キ ヨ ク ト ウ (有)
(有) 吉 備 オ カ ヤ マ



世界に広がる人材ネットワーク

岡山産業技術協同組合

理事長 **宮本 誠 一**

事務局 〒703-8266 岡山市中区湊296-3
☎ (086) 274-2572 (代) FAX (086) 274-6622

経済産業省・農林水産省・国土交通省 認可

一般監理事業許可(5年)

無料職業紹介所



OSG教育センター

両備バス 岡電バス 中国バス 合同企画

バス大作戦GoTo 道後

GoToトラベル事業支援対象

●この旅行はGoToトラベル事業支援対象です。ただし、東京都在住の方はご利用対象外です。(2020年7月31日現在)
 ●支援金の受領について、誰からの支援金もお客様に対して支給されます。当社は、支援金をお客様に代って受領(代理受領)致しますので、お客様は、旅行代金に対する支援金を差引いた「お支払い金額」をお支払いいただきます。なお、お取消の際は、旅行代金を基準として所定の取消料を申し受けます。お客様は、当社による代理受領についてご了承の上お申込みください。
 ●9月1日以後の出発の旅行に関しては、別途旅行代金に応じた地域共通クーポンが付きます。
 ●支援金および地域共通クーポンの適用時は予算に限りがあります。詳しくは弊社へお問い合わせください。

プランNo. 666~670 愛媛県/1泊2日 45PT バスガイド同行  

5つのホテルから選べる!

永遠の命の象徴「火の鳥」現る!
道後温泉 1泊2日の旅

ようおいで
たなもし
松山へ



松山市市長
野志 克仁 氏



約200万本のコスモスを見学
新スポット 四国水族館 イルカプール
提供: 四国水族館



1 道後温泉本館では火の鳥のプロジェクションマッピング開催中!
不老不死「火の鳥」に守られた道後温泉で新型コロナウイルス封じを願います。

2 新型コロナ封じを願い妖怪「アマビエ」のクッキープレゼント

3 夕食時オンライン乾杯でソーシャルディスタンスでの楽しみ方をご提案。バスの車内もゆったり距離をとっています。

4 話題の新スポット四国水族館を観光します。

5 道後温泉の4つの旅館の湯巡りができます。
4つの旅館…道後館・道後プリンスホテル・ホテルナパーク・ホテル古漢園 選

6 1日目の昼食は冷やしうどん食べ放題!!

7 道後檜の香りの入浴剤プレゼント

8 みかん生搾りジュース1杯をご用意

9 愛媛みかん1kgのお土産付

10 松山・道後温泉るるる情報版& (お一人様1冊ずつ) お得なクーポンBOOKプレゼント

2日目は好きな観光をチョイス! 基本:出発までフリータイム

A 温泉(ゆ)の町 道後☆開運めぐり
 方凡 671
 ガイドを手に「パワースポット」めぐりをします。
 ※最少乗行人員:2名様
 お一人様 **2,000円**
 (事前受付・事前支払)

B ふなやの川席料理の御昼食
 (入浴付)
 方凡 672
 お一人様 **5,500円**
 (事前受付・事前支払)
 ※9/18出発の設定はありません。

C バス観光(昼食付)
 方凡 673
 ハタダお菓子館 石鐘神社 タオル美術館へご案内します。
 お一人様 **3,800円**
 (事前受付・事前支払)

D 松山観光語り部タクシー
 2時間
 方凡 674
 小型1台につき **15,000円**
 (事前受付・事前支払)
 ※時間延長の料金は別途お問い合わせください。

◆旅行代金(おとなお一人様)
19,800円~49,000円

◆お支払い実額(おとなお一人様)
12,900円~35,000円

●子ども料金は2,000円引 ※津山発は一律1,000円増
 ◆旅行出発日…                   
 9月 18(金)・19(土)・21(月)・22(火)・24(木)
 25(金)・26(土)・27(日)・28(月)・29(火)

◆出発地・コース
 △山陽専用@6:40—岡山専用@7:00—岡山市営駅南@7:30—両備バス倉敷8:30—倉敷インター前@8:50—
 西大寺@6:45—岡山市営駅南@7:30—玉野8:20—
 ◎岡電車庫7:10—岡山市営駅南@7:30—両備バス倉敷8:30—倉敷インター前@8:50—
 ④高速津山6:40—貞庭7:20—倉敷インター前@8:50—
 ○1日目/昼食・夕食(松山市内泊は夕食:自由食)
 各地—四国水族館—いよ西条(昼食)—見奈良(約200万本のコスモス畑見学)…
 あさつゆマルシェ—道後温泉(夕食:泊)または松山市内(夕食:自由食:泊)15:30頃
 ○2日目/朝食
 ※出発までフリータイム 各オプション(A,B,C,D)にてお楽しみください。
 道後14:00頃—岡山市営駅南@前18:30頃(高速津山19:20頃)—各地
 ※花の開花状況に関わらず出発します。 ※バスの座席は指定できません。

詳しくはパンフレットをご請求ください。
 (旅行条件を説明した書面をお渡しいたします。事前にご確認の上、お申し込みください。)
 お問い合わせ先/両備バスフレンズパック ☎086-226-1515 (平日 9:30-18:00、日・祝 9:30-17:00)

暑 中 お 見 舞 い 申 し 上 げ ま す

社会保険労務士事務所 あきた労務管理事務所

社会保険労務士 **穂 田 恒 雄**

〒700-0956 岡山市南区当新田475-5
☎ (086) 242-5233
FAX (086) 242-5234

大樹生命保険株式会社 岡山支社

支社長 **高 橋 治 朗**

<https://www.taiju-life.co.jp/>
〒700-8521 岡山市北区幸町8-29大樹生命岡山ビル6階
☎ (086) 232-2011 FAX (086) 280-3801

クラウドストレージは大容量のデータを
高速・安全・お手軽に共有できるサービスです。



株式会社近畿日本ツーリスト中国四国 岡山支店

支社長 **青 山 光 弘**

<https://www.kntcs.co.jp/>
〒700-0907 岡山市北区下石井2-1-3 2F
☎ (086) 224-4444 FAX (086) 224-3425

アサゴエ工業株式会社

代表取締役社長 **藤 原 宏 嗣**

<http://asagoe-net.co.jp/>
〒701-0206 岡山市南区箕島557-4
☎ (086) 282-0131 FAX (086) 281-4246

一般社団法人システムエンジニアリング岡山

会 長 **松 田 久**

<https://www.optic.or.jp/seo/seo.html>
〒701-1221 岡山市北区芳賀5301 (テクノサポート岡山3F)
☎ (086) 286-9653 FAX (086) 286-9674

ヒルタ工業株式会社

自動車部品の
開発から量産まで
一貫生産プロセスを構築



本社 〒714-0062 岡山県笠岡市茂平 1410
TEL (0865) 66-3700 FAX (0865) 66-2888
HP : <http://www.hiruta-kogyo.co.jp/>

NAKASHIMA
We Go Beyond



www.nakashima.co.jp

ナカシマプロベラ株式会社

本 社 岡山市東区上道北方 688-1 Tel (086)279-5111 Fax (086)279-3595
玉島工場 倉敷市玉島乙島 8259-12 Tel (086)523-6811 Fax (086)523-6133

岡山県食品産業協議会

会長 **藤 本 博 雄**

〒700-0817 岡山市北区弓之町4-19-202
☎ (086) 224-2245
FAX (086) 232-4145

人と企業を大切に! 頑張る中小企業の応援団



公益財団法人
岡山県産業振興財団

〒701-1221 岡山市北区芳賀5301(テクノサポート岡山)
TEL 086-286-9664 FAX 086-286-9710
<https://www.optic.or.jp/>

大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **BESTパートナー** 大樹生命



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's Plan

岡山県中小企業団体中央会の会員組合の組合員
がご契約者の場合、団体扱*となり、一般扱(口座
振替扱月払等)よりも **割安な保険料** で
ご契約いただけます。

* 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹 Taiju Select
セレクト

無配当保障セレクト保険

ひとつひとつの、夢によりそう。

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>